

C5B-g

家庭用品品質表示法に基づく表示

外形寸法 幅 800 x 奥行き 400 x 高さ 1,803 mm

引出しの奥行き 320mm

表面材 プリント紙化粧板

表面加工 _____

- 取扱上の注意
- イ. 据え付けに際しては、湿気が多い所を避け、水平を保つために必要な措置を講じて下さい。
 - ロ. 直射日光又は熱を避けて下さい。
 - ハ. 加熱したなべ、湯沸し等を直接置かないで下さい。

製造元:小島工芸 株式会社

03-3674-2251

この度は、当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱い説明書をお読み頂き、正しくお使いください。

製品を未永くご愛用頂き、また事故防止などの安全のために「安全上のご注意」と「取扱い上のご注意」、別添の「使用上のご注意」を必ずお守りください。取扱い説明書は必ずご使用時にいつでも読むことができるように大切に保管してください。

警告

転倒防止補助金具は安全にご使用いただくため必ず取り付けてください。

安全上のご注意(必ずお守りください。)

表示内容を無視して誤った使い方をすると、**人が重傷を負ったり死亡の可能性が想定されるケガや物的損害の発生が想定され**大変危険です。以下のことを必ずお守りください。

引出を最後まで引き出したまま、引出に手をかけないでください。破損したり、転倒する恐れがあります。

引出の開閉には十分注意してください。手をはさんで思わぬケガをする事がございます。

扉の開閉は静かにゆっくりおこなってください。強い衝撃を加えると破損や歪み、金具のゆるみ、ガラスの破損の原因となります。

開けた扉にぶら下がったり荷重をかけたり、手前に引っ張ったりしないようにしてください。破損や転倒の原因となります。

扉の乱暴な開閉は破損の原因となります。また、開閉の際に扉に手をはさまないようにご注意ください。

取扱い上のご注意

警告 火災などによる人身事故にご注意ください。

暖房器具の前など高温場所で使わないでください。

お客様自身で修理・改造はしないでください。

地震などで家具が倒れてケガをしたりしないよう家具の置き場所や置き方を注意してください。

注意 安全と製品保護のため正しく取扱いください。

使用中に丁番やスライドレールなどの金具の取り付けにゆるみが生じた場合は、早めにドライバー等でしっかり締めなおしてください。(ぐらつき・落下の原因)

お願い 製品を未永くご使用いただくために、以下のことについてお守りください。

棚板の上に熱いものをのせないでください。(コゲつき・変色の原因)

直射日光のあたるところ、温度の高いところ、湿気の多いところでは使用しないでください。(反り・割れ・変色・カビの原因)

製品にシールやセロハンテープ等を貼り付けしないでください。(表面材がはがれる原因)

シンナー・ベンジン等を吹き付けしないでください。

お手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。汚れのひどいときは、中性洗剤をうすめた液か石けん水に布を浸し、よく絞ってから拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。

取扱説明書

引出しストッパー解除の方法

～ご注意～

引出しを外したり収納する際は、**必ず大人2人以上**で慎重に行ってください。

引出しを外す方とボード本体をおさえる方に別れて作業を行ってください。

無理に引出しを取り外しますと製品を転倒させてケガをしたり、床、壁等や製品を傷つけたりすると危険です。十分注意をして行ってください。

引出しのレールには、移動時等に不必要な開閉を防止するストッパー機能がついています。

ご使用中、引出しの出し入れが重いと感じられる様な事がありましたら、下記の要領にてストッパー機能を解除する事により解消する事ができます。

引出しを全開にして、両側にあるスライドレールのA図のレバーを右側は下げ、左側は上げた状態のまま、引出しを引き出して外してください。

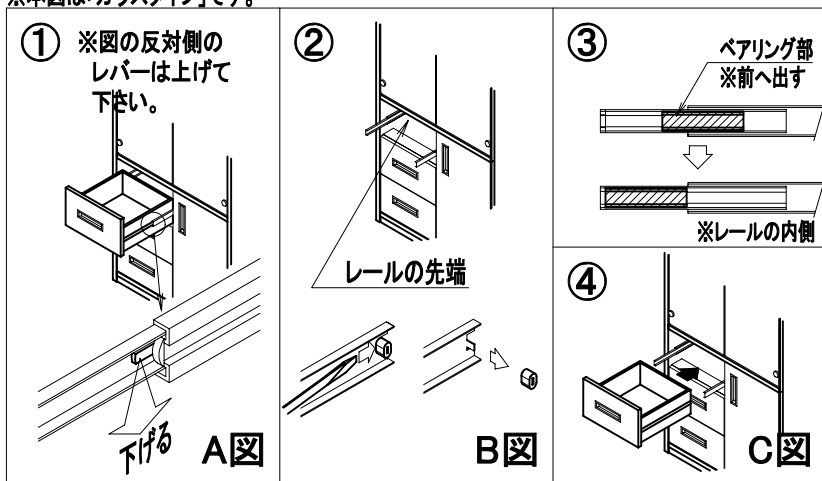
本体内部左右に付いているスライドレールの後部(奥)にある「ストッパー(ゴム)」をB図の様にマイナス(-)ドライバー等で外してください。この時、ケガをしたり製品にキズをつけたりしない様、慎重に行ってください。

レール内部のベアリング部を前方に移動してください。

(ベアリング部が後方にあるまま引出しを差し込みますと、ベアリング部が破損します。)

本体内部に付いているレールに引出しの左右に付いているレールを平行になる様に差し込んでください。ピッタリとはまりましたら、そのまま多少強めに押し込んで引出しを元通りに収納すれば完了です。押し込む際にはレールの構造上、多少きつくなっておりますのでケガをしない様、慎重に行ってください。

※本図は「ガラスタイプ」です。



ガラス扉の開閉について

C5B - ガラスタイプの上段ガラス扉はプッシュオープン機能での開閉となります。

扉を開く際は、中央部のプレートを“カチッ”と鳴るまで押して開けて下さい。(右図の 内のプレートを押して下さい。)

～注意～

無理に扉の開閉を行いますと、破損する恐れがございますのでお止め下さい。

乱暴な開閉は破損の原因となります。また、開閉の際に扉に手をはさまないようにご注意ください。

